

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】平成17年8月11日(2005.8.11)

【公開番号】特開2004-83473(P2004-83473A)
 【公開日】平成16年3月18日(2004.3.18)
 【年通号数】公開・登録公報2004-011
 【出願番号】特願2002-246062(P2002-246062)
 【国際特許分類第7版】

C 0 7 C 67/04
 C 0 7 C 69/12
 // C 0 7 B 61/00

【F I】

C 0 7 C 67/04
 C 0 7 C 69/12
 C 0 7 B 61/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月27日(2005.1.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

触媒(B)の存在下、低級脂肪族カルボン酸と低級オレフィンとから低級脂肪族カルボン酸エステルを製造する方法において、原料中のハロゲン類の濃度が20ppm以下であることを特徴とする低級脂肪族カルボン酸エステルの製造方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

ハロゲン類の濃度が1ppm以下であることを特徴とする請求項1に記載の低級脂肪族カルボン酸エステルの製造方法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項3】

原料中に実質的にハロゲン類を含まないことを特徴とする請求項1に記載の低級脂肪族カルボン酸エステルの製造方法。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また本発明は例えば以下の事項からなる。

[1] 触媒 (B) の存在下、低級脂肪族カルボン酸と低級オレフィンとから低級脂肪族カルボン酸エステルを製造する方法において、原料中のハロゲン類の濃度が 2 0 p p m 以下であることを特徴とする低級脂肪族カルボン酸エステルの製造方法。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

[2] ハロゲン類の濃度が 1 p p m 以下であることを特徴とする [1] に記載の低級脂肪族カルボン酸エステルの製造方法。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

[3] 原料中に実質的にハロゲン類を含まないことを特徴とする [1] に記載の低級脂肪族カルボン酸エステルの製造方法。